

主催：(一財)岡山セラミックス技術振興財団

共催：日本セラミックス協会・耐火物技術協会中国四国支部、富士電子工業株式会社

SK メディカル電子株式会社、株式会社 サーマル、株式会社日進機械

## 第6回 焼結技術セミナー

製造プロセス研究会の一環として、大気雰囲気電気炉から多機能熱処理炉など各種焼結・焼成技術について各装置メーカーの御協力により、最新情報を提供する第6回焼結技術セミナーを開催します。

日時

平成30年 9月28日(金) 13:00~15:50

会場

岡山セラミックスセンター セミナー室  
備前市西片上 1406 番地 18

定員

50名

受講料

無料

申込方法

別紙の申込書に参加者氏名や事前質問事項など必要事項を御記入の上、**FAX かメール**にてご送信ください。

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：川端(かわばた)

TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227

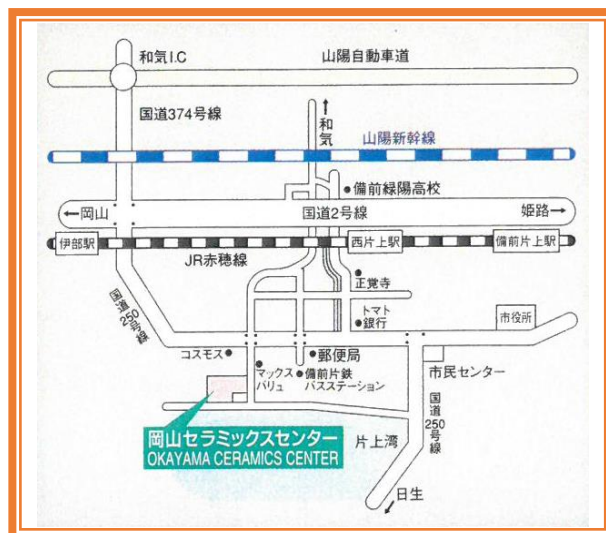
Email: [erazoku@optic.or.jp](mailto:erazoku@optic.or.jp)

申込〆切

平成30年9月21日(金)

アクセス

- ・JR岡山駅から 約30km
- ・JR赤穂線で45分 西片上駅下車  
徒歩約8分
- ・車で約1時間



時間	項目／概要
13:00-13:02	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 吉鷹 啓
13:02-13:52	『進化するIH～装置の変遷と未来への展望～』 富士電子工業株式会社 技術開発部 係長 花 <sup>はな</sup> 木 <sup>き</sup> 昭 <sup>あき</sup> 弘 <sup>ひろ</sup> 【概要】高周波焼入は急速部分熱処理による高い圧縮残留応力と疲労強度、低歪み、省エネなどのメリットがあり、処理設備もインライン化、コールドスタートが可能です。 今回は、設備の基本構成から各ユニットの歴史と種類、更には弊社が提案する新規方案などを述べ、他の熱処理設備との相違点の整理と優位性について紹介致します。
13:52-14:00	休憩
14:00-14:50	『我が社の高周波誘導炉、誘導加熱装置の紹介』 SKメディカル電子株式会社 科学機器部門 技術担当 田 <sup>た</sup> 中 <sup>なか</sup> 知 <sup>さと</sup> 志 <sup>し</sup> 【概要】高周波誘導加熱装置は、金属溶解、合金の作製金属の表面処理、溶接（ロー付け等）等金属のみならず、発熱体を金属やカーボンのルツボを使用することによって、セラミックスやガラスの加熱溶解が可能になります。 当社製品は研究開発に特化しており、使い勝手の良さや応用範囲の広さについてご紹介致します。
14:50-15:00	休憩
15:00-15:50	『水素雰囲気連続炉を中心とした各種熱処理炉』 株式会社 サーマル 営業部 取締役営業部長 大 <sup>おお</sup> 浜 <sup>はま</sup> 聖 <sup>ひじり</sup> 【概要】ステンレス部品の光輝焼鈍、光輝焼き入れを目的とした連続式水素雰囲気熱処理設備の説明および事例についてご報告します。 また、ステンレス以外の材料に関する熱処理設備としての連続炉及びバッチ炉のラインナップのご紹介もいたします。
15:50	閉会

## 第6回 焼結技術セミナー 参加申込書

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中 平成 年 月 日

以下のとおり参加申し込みます。

〒  
住所 \_\_\_\_\_  
社名 \_\_\_\_\_  
申込者名 \_\_\_\_\_  
TEL \_\_\_\_\_  
FAX \_\_\_\_\_  
E-mail \_\_\_\_\_

氏名	所属、役職

講義の中でお聞きになりたいこと、質問事項などを講師へ事前に伝達いたします。

質問したい企業名	質問事項